

作成日：2016.3.10 更新日：2018.9.15



キーワード

非行 犯罪 犯罪少年 触法少年 虞犯少年 少年法  
更生保護 家庭裁判所 少年審判 少年刑法犯 少年院

関連する授業

「更生保護」「子ども福祉論」「法学」「子どもの権利」  
「生徒指導論」「学校カウンセリング」

》》》 入門的な情報源 《《《

そもそも「少年犯罪（非行）」「少年法」とはということなのか、おさえておきましょう。

【図書館で所蔵している資料の一例】※辞書類は特に事情がない限り最新版を見るようにしましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
『社会福祉用語辞典』 ミネルヴァ書房	R369.033/Y	3F 参考図書
『現代用語の基礎知識』 自由国民社	R813.7/G	3F 参考図書
『法学教室』 423 (2015年12月号) 特集記事「少年法の現在 少年を区別する意味を知る」	雑誌	2F 東側

「聞蔵ビジュアルⅡ」の「知蔵蔵」も利用できます。(インターネット・学内のみ)

※少年法は2014年に最終改正が行われています。図書を参考にする場合には出版年を確認しましょう。

》》》 図書を探す 《《《

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

326.5	矯正・矯正教育	327.8	少年法・少年審判
367.6	少年問題	368.7	青少年犯罪・少年非行
369.75	司法福祉・更生保護		

■OPACで探す

→「書名」に“少年法”などとキーワードを入れます。資料種別は「図書」にして検索しましょう。

→配架場所が研究室の場合は、カウンターでご相談ください。

【図書館で所蔵している図書の一例】

内容	資料情報	請求記号	配架場所
少年法のテキスト	『少年法入門』(第6版) 澤登俊雄 有斐閣 2016 →少年法におけるスタンダードテキストです。「入門」とありますが、専門書です。	327.8/S	3F
	『ビギナーズ少年法』 守山正、後藤弘子/編著 成文堂 2015	327.8/M	3F
少年法の問題点	『少年法を問い直す』 黒沼克史 講談社 2000 →発行年はやや古いのですが、少年法の本質的問題点を追及しています。	B327.8/K	3F 新書
子ども観と法	『子ども観の社会学』 東野充成 大学教育出版 2008 →第4章「少年法と子ども観」には改正審議における発言なども抜粋収録しています。	369.4/H	3F
家裁調査官の視点	『少年事件に取り組む一家裁調査官の現場から』 藤原正範 岩波書店 2006	B327.8/F	3F 新書
弁護士の視点	『少年事件 心は裁判でどう扱われるか』 高岡健×相川裕ほか(対談) 明石書店 2010	327.8/T	3F
社会学の	『関係性のなかの非行少年 更生保護施設のエスノグラフィーか	368.71/M	3F

視点	ら』松嶋秀明 新曜社 2005		
心理学の視点	『犯罪・非行の社会学 常識をとらえなおす視座』岡邊健/編 有斐閣 2014	368.6/O	3F
少年院・児童自立支援施設	『児童自立支援施設 これまでとこれから』小林英義、小木曾宏/編著 生活書院 2009	327.85/K	3F
	『少年院を出たあとで 更生できる人、できない人の違い』矢部武 現代人文社 2009	327.85/Y	3F
少年犯罪少年法を語る	『「家裁の人」から君への遺言 佐世保高一同級生殺害事件と少年法』毛利甚八 講談社 2015	327.8/M	3F
	『少年の「罪と罰」論』宮崎哲弥、藤井誠二 春秋社 2001	327.8/M	3F

本学にはない図書も探してみましょう。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の蔵書から検索でき、所蔵館が表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

## >>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。

### ■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『法学教室』有斐閣/月刊	2002-現在	2F 東側	○過去2年間
『法学セミナー』日本評論社/月刊	2002-現在	2F 東側	○1999-
『更生保護』日本更生保護協会/月刊	2006-現在	2F 東側	○過去2年間

→各号の目次をコピーしてまとめてあります。バックナンバーを探すのに便利です。


→“Web 目次”欄の表記は出版社サイトなどから目次や特集記事が見られる範囲です。

### ■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。  
→「少年犯罪」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。(一例)

新聞報道における「少年犯罪」の語られ方の変化  
 崎山右京 龍谷大学大学院研究紀要. 社会学・社会福祉学 20, 1-21, 2013  
機関リポジトリ

このように、CiNii-PDF オープンアクセス 機関リポジトリ J-STAGE というマークがついていれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)

\*上記のようなマークが無い場合～論文詳細画面の  CiNii Books のアイコンをクリックすると所蔵館が表示され、本学にある場合は「名寄市立大学図書館」が一番上にきます。その際、所蔵範囲を確認しましょう。

## >>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門誌は次のとおりです。

- 原紙

資料情報	種類	所蔵範囲
朝日新聞	一般紙	過去3カ月程度
毎日新聞	一般紙	過去3カ月程度
北海道新聞	一般紙（地方紙）	過去1年程度
読売新聞	一般紙	過去1年程度
産経新聞	一般紙	過去3カ月程度
福祉新聞	専門紙	2007.4-現在

\*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。（1948.1-2011.3～書庫）

### ●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルⅡ」（学内のみ）～キーワード・日付などから検索できます。  
→「少年法」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。（一例）

少年法適用年齢、引き下げに賛否 法務省勉強会  
2015年11月3日 朝刊 4 総合

## >>> 専門的な情報源・統計 <<<

更に深くテーマを掘り下げるには、白書や統計・法令などの情報源が役立ちます。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『子ども・若者白書』内閣府 毎年発行 →「非行・問題行動」の項目があります。内閣府のHPからも見ることができます。 《白書》 <a href="http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/hakusho.html">http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/hakusho.html</a>	R367.6/K	3F 参考図書
『子ども資料年鑑』日本子ども家庭総合研究所 毎年発行 →「行動問題を持つ子ども」の項目に少年院新収容者数などの統計があります。 《統計》	R367.6/N	3F 参考図書
『犯罪白書』法務省 毎年発行 → 犯罪情勢や犯罪者処遇などの報告が載っています。法務省のHPからも見ることができます。 《白書》 <a href="http://www.moj.go.jp/housouken/houso_hakusho2.html">http://www.moj.go.jp/housouken/houso_hakusho2.html</a>	R326.3/H	3F 参考図書
『戦前 感化・教護実践史』佐々木光郎、藤原正範 春風社 2000 →少年教護院の歴史と実践を取材しています。《歴史資料》	327.85/S	3F

## >>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

### ●裁判所 <http://www.courts.go.jp/>

→少年事件についての手続・制度などの解説やQ&Aがあります。

（裁判所トップページ > 裁判手続の案内 > 少年事件）

### ●法務省 <http://www.moj.go.jp/>

→『犯罪白書』や「少年矯正統計」などを公開しています。

### ●検察庁 <http://www.kensatsu.go.jp/top.shtml>

→「犯罪被害者の方々へ」のページで少年審判に関連する被害者支援についての説明があります。

### ●警察庁 <https://www.npa.go.jp/>

→少年非行情勢などの統計を公開しています。また、各都道府県の警察本部からも犯罪統計などが公開されています。

●日本弁護士連合会 <http://www.nichibenren.or.jp/>

→少年法に関するパンフレットが公開されています。

(HOME > 日弁連/弁護士について > 出版物のご案内 > パンフレット等)

●矯正図書館 <http://www.jca-library.jp/>

→犯罪者・非行少年の処遇や犯罪の予防に関わる分野を中心にした、刑事政策・矯正の専門図書館です  
文献情報が提供されており、全文公開されているものも多数あります。

●更生保護ネットワーク <http://www.kouseihogo-net.jp/>

→犯罪・非行からの立ち直りを支援する「日本更生保護協会」「全国保護司連盟」等の合同サイトです。

## 図書館にない資料を入手するには

### ■直接利用

所蔵している図書館を調べ（CiNii Books など）直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。（道内 39 大学 47 館）

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

\*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

### ■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。  
申込用紙に記入の上、申し込んでください。

\*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご注意ください。

### ■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

\*絶版などの理由で購入できない場合もあります。